

スポンサー様

JET SKI KING'S CUP - WORLD CUP GRAND PRIX 2010 in Pitsanulok

開催場所

Pitsanulok, Thailand

開催日

12月1日～5日

結果

Pro-Am Ski Open Moto#1 9位
Moto#2 6位
Moto#3 7位
Moto#4 7位
総合 **5位入賞!!**

今大会では UAE シリーズでプロスキークラス参戦した時以来の、オープンクラス出場となりました。今年の日本とハバスではストッククラスとリミテッドクラスにエントリーしていた為、オープン仕様で練習をした事があまり無く、レースでちゃんと乗りこなせるか少し不安でした。

レース会場に到着後最初に思ったことは、“コースが小さい”こと。コース全体が大体ハバスの2分の1ぐらいの大きさでした。また、コースが小さいわりにブイの数が多いのでイン・アウトコースのない右海面はテクニカルコースの様になっていて、そこで前艇を抜くのは困難だとプララン中に思いました。

迎えた Moto#1 では、インコースからのスタートでドバイのオマールに続いて2位で1ブイへ。その後オマールがコースを見失い、その間に抜き1位で合流…っとなるはずが、レッドフラッグで再スタート。好スタートだっただけに残念です。次のスタートではニュージーランドの女性ライダーにも行かれてしまい3位で1ブイを曲がっていったのですが、その後まさかの転倒。ほとんどビリになってしまい、その後なんとか9位まで上がってフィニッシュでした。

次の Moto#2 では、オマールと竹之下プロに続いてのインの3位で合流し、6

位でホームストレートを通過しました。その後は 5 位に離されないものの、抜くことができず 6 位でゴールでした。

次の日に行われた Moto#3 では、スタート前のアイドリング時にエンジンが止まるなど調子が悪く、レース中では走行中に回転数が一瞬だけガクンと下がるような症状が 1 周の間に 1~2 回起きるようになり、レース中にここぞという場面（クロスをかけた時、抜かそうとした時）でその症状が起きる為、前艇を抜くことが出来ず 7 位でゴール。

最後の Moto#4 では症状が無くなるように色々と変えてみたものの全く変わらず、スタートではエンジンが止まってしまい皆が行ってからのスタートでした。エンジンが何度か止まりそうになりながらも 2 艇抜くことができ、なんとか 7 位で走り終えました。

今回のトラブルについてレース後にウェーブサイドレーシング（タイ）のメカニックの人に見てもらったところ、「多分 ECU から来ているワイヤーハーネスが誤作動を起こしている」と言われたので、その場で購入したハーネスにつけかえてみると、今までが嘘だったかの様に調子が良くなりました。「最初から気づいていれば」と何度も後悔しましたが、今回の事をしっかりと反省し、次また同じことで無駄なレースをしないように気をつけていきたいと思います。

また、今回のレースを通じて改めて感じたことが 1 つありました。それは“1 位の凄さ”です。今更何を言ってるのかと思われると思いますが、今年全日本では 5 戦優勝をして全日本チャンピオンを獲得する事ができたり、ワールドファイナルでは 2 クラスでワールドチャンピオンを獲る事ができた事により、“1 位の凄さ”や“1 位を獲ることの大変さ”などが麻痺していたのですが、今回のキングスカップに出場して改めて実感する事ができました。

今回はトラブルがあったにも関わらず 5 位入賞という結果を残せたことは大変嬉しく思っています。

僕の次のレースは 1 月 1 日にドバイで開催される UAE シリーズです。1 年ぶりの UAE シリーズ参戦ですがタイで不完全燃焼だった分、向こうでは暴れてきたいと思います。

これからも応援の程宜しくお願いします。

Team WPS Japan

#1 小原 聡将

